

カルボニル炭素を含有する高感度、高選択的核磁気共鳴分子プローブの設計と機能評価

西原, 達哉

<https://hdl.handle.net/2324/1500684>

出版情報：九州大学, 2014, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）

氏 名	西原 達哉			
論 文 名	カルボニル炭素を含有する高感度、高選択的核磁気共鳴分子プローブの設計と機能評価			
論文調査委員	主 査	九州大学	客員教授	山東 信介
	副 査	九州大学	教授	君塚 信夫
	副 査	九州大学	教授	木戸秋 悟
	副 査	九州大学	教授	神谷 典穂

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、生物個体での生体分子解析に向け、高感度、高選択的な計測を可能とする NMR 分子プローブの開発、及び NMR 分子プローブ設計指針の提案を行っている。これらの成果は、生物個体における生体分子計測や分子レベルでの疾病診断において非常に有用であり、今後の医用生体工学の分野において重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。